

# 外国人にわかりやすい地図表現の検討について

地図・地名分野の有識者や関係機関などからなる「外国人にわかりやすい地図表現検討会」を設置し、地名表記方法や地図記号など、外国人にわかりやすい地図の標準作成の検討を実施

## 目的

- 外国語(英語等)による地図表記の標準化(標準的な方法の確立)
- 訪日外国人が移動・滞在しやすい環境の整備



大島

→ [ Oshima?  
O Island?  
Oshima Island? ]

## 実施内容

### 検討会

#### 期間:

平成26年6月~年度末  
(4回程度開催)

#### メンバー構成:

(座長) 森田喬(法政大学教授)  
今尾恵介(著述業)  
ロバートキャンベル(東京大学教授)  
渡辺浩平(帝京大学准教授)  
東京都  
国土交通省観光庁

### ①地名の多言語による 表記方法

地名の英語表記  
ガイドライン

広く周知し、民間地図にも活用を促進することにより、  
**外国人にわかりやすい地図を普及**

### ②外国人にも理解しやすい 地図記号 (例)コンビニ、レストラン、交番など

外国語版地図における  
標準地図記号集

# 外国人にわかりやすい地図表現の検討について

## ①地名の多言語による表記方法

### 概要

対象言語：平成26年度は**英語**  
 対象地名：地図に記載される地名全般（自然地名、居住地名、施設名）  
 地名表記の考え方：外国人にわかりやすい観点、全国の地名を統一した基準で地図に表記する観点から**原則ルール**を設ける。地名の種類別に統一したルールとする。

### 検討中の案

#### (1)単体の自然地名(山、川、湖、島、岬など)

地名のうち、地形を表す普通名詞部分が様々(山は「山」「岳」「森」「峰」など、湖は「湖」「浦」「沼」「池」など)で、その他の部分が地域名称や形・性質、位置関係を表す語など形態が様々。

例：筑波山＝筑波＋山、荒川＝荒＋川、西湖＝西＋湖、肥前鳥島＝肥前＋(鳥＋島)  
 全体をひとまとまりと考え、**表音のローマ字表記に地形を表す英語(Mt.やRiverなど)を付与**

(例：筑波山はMt. Tsukubasan、荒川はArakawa River)

#### (2)広域の自然地名(山脈、山地、高原、丘陵、台地、盆地、平野、湿原、半島、湾、諸島、海峡など)

地名は、地域名称＋地形の専門用語のパターンでほぼ統一されている。

例：奥羽山脈＝奥羽＋山脈、知床半島＝知床＋半島、小笠原諸島＝小笠原＋諸島  
**表音のローマ字表記のうち、地形を表す部分(sanmyaku、hantoなど)を削除した上で、地形を表す英語(Mountain RangeやPeninsulaなど)を付与**

(例：奥羽山脈 **Ou Mountain Range** 知床半島 **Shiretoko Peninsula**)

#### (3)市町村名

種別を表す語が統一されており、その部分を英語に置き換える。




#### (4)人工構造物

・道路や神社仏閣など種別を表す語が様々な場合、全体のローマ字表記＋種別の英語。  
 ・橋、駅、空港、港、公園、城など種別を表す語がほぼ統一されている場合は 全体のローマ字表記のうち、種別を表す部分を英語に置き換える。

## ②外国人にも理解しやすい地図記号

### 背景

従来の**地図記号**は、日本人には分かりやすいが、日本語や日本文化になじみのない**外国人には必ずしも理解しやすいとは限らない。**

例：郵便局記号（逓信省の「テ」より）…   
 小中学校記号（「文」の字より）…   
 交番記号（警棒を交差した形）… 

### 検討内容

●従来の日本人向けの地図記号とは別に、以下のような**外国人に必要と思われる地図記号**の検討を進める。

#### (1)よく訪れる場所：

ホテル、レストラン、ショッピングセンター、寺院、神社、博物館・美術館、教会、モスクなど

#### (2)便利な場所：

観光案内所、Wifi スポット、郵便局、銀行(ATM)、コンビニなど

#### (3)緊急時に頼れる場所：大使館、病院、交番など

●地図記号のデザインにあたっては、現地で使用されている**ピクトグラムとの整合性を考慮しつつ**、道路などの地図の背景を隠してしまわないよう、**地図用に簡略化したもの**を検討する。